

議会だより
かつらぎ



かけはし

102

2024.08

目指していた**消防士**に
なりました！

- 02 | 特集 わたしたちが町を守る!!
- 12 | 追跡 あの一般質問はどうなった?
- 16 | 一般質問 町民のおもいを届ける60分



わたしたちが町を守る!!

今回は、町を守る人々に焦点を当て、伊都消防組合と町消防団に取材を行った。
伊都消防組合は、災害時に女性の消防士がどうしても必要という認識のもとで、令和5年、3人の女性署員を採用した。

伊都消防組合

とは

伊都消防組合は消防本部と消防署に分かれている。消防本部には消防施設などの管理と消防団活動の支援、火災予防の啓発など消防事務全般を担っている。

消防署は、救急・救助活動や火災・災害発生時の現場活動を行い、二班体制で組織されている。24時間勤務を行い、緊急出動できる体制を組んでいる。
構成市町は、橋本市高野口町地域・かつらぎ町・九度山町。

ロールモデルは私
憧れた消防士になり、次は私が憧れられる人になります。



丁ノ町の
野尻 夢乃さん
(救急救命士)

3人に会うと、はじける笑顔が印象的だった。3人のうち2人は救急救命士の資格をもち、もう1人も資格取得の準備をしている。放水訓練や救急車の中での訓練を見せてもらい、話を伺った。
「地域の方からの励みや感謝の声が力になっている」という言葉が記憶に残った。

令和5年度出動件数

	管内	町内
火災	17件	12件
救助	32件	22件
救急	2147件	1126件

地域の笑顔を守るために
継続は力なり。日々の努力を惜まず、全力で職務を全うします。



橋本市高野口町
小川 未唯乃さん
(救急救命士)

勇気を与える存在に
この仕事に誇りを持ち、素直な心で一生懸命業務に励みます。



橋本市高野口町
川島 嵯久さん
(救急救員)



生コン車での給水による消火訓練(町消防団)

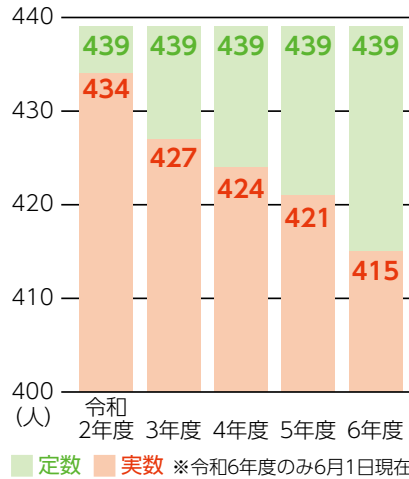
町消防団とは

町消防団は、本部と8分団から組織されており、現在の団員数は415人。高齢化と人口減少の中で定員割れが発生している。活動は、防火と消火活動、水防、災害時の避難誘導、行方不明者の搜索など。

への声かけ、土のう積みなどの活動を実施、参加者は団員の過半数を超えた。住民からは「ご苦労さんやなあ」という声が届いた。

昨年6月2日の豪雨災害では、危険箇所の巡回や避難誘導、住民

かつらぎ町消防団団員定数及び実数



団員の条件整備を

〔消防団員等公務災害補償条例の一部改正〕

内容

公務災害のうち、介護補償関係の月額基準が改善された。町独自の対策も課題となった。

問

消防団員の条件整備を抜本的に見直したいと答弁していたが。

町長 出動の手当を検討する必要がある。もう一つは寄附金の問題。住民または

自治区等の団体から寄附金を受けているが、今後その在り方について、消防団員の皆さんと合意形成を図りながら進めたい。

地域住民から強い信頼

地域に精通し、災害時に迅速に対応してくれる身近で貴重な人材です。

佐野 まつもと
松本 りんいち
兼一さん



移住者にも優しい
身構えていたのがウソのよう。先輩の心配りで自然にとけ込めた。



第6分団
つじ けいすけ
辻 敬介さん

一緒に活動しませんか
仲間との輪が広がり充実の日々です。今後とも地域の役に立ちたい俺！



第5分団
いしむら たかゆき
石村 隆幸さん

3人の女性消防士による迅速な放水訓練



4月・5月
会議

議案審議

4月会議では、庁舎整備支援委託料の債務負担を含む一般会計補正予算を賛成多数で可決した。
5月会議では、一般会計補正予算等を全員賛成で可決した。

4月会議 (4/11)

専決処分	2件
補正予算	1件

5月会議 (5/14～17)

専決処分	5件
補正予算	1件
条例	2件
事件議決	1件

庁舎建設の債務負担 2年に延長 〔一般会計補正予算〕



アニメーション映画に使用されたと言われているかつらぎ町本庁舎

内容

3月会議で見送られていた、庁舎建設の債務負担行為予算が提出された。コンサルタント会社による支援事業の期間は2年間。内容は、庁舎の施設配置や機能の検討、概算事業費の算出、市場調査、事業者の公募書類の作成など。業者は、本町が作成する庁舎建設の事業計画を伴走型で支援する。

問 新庁舎建設の用地買収の時期は。

参事（総務・厚生担当）
時期は明示できない。

問 わずか2年間しかない。住民とのキャッチボールの具体的な仕方は。

総務課長 行政懇談会、タウンミーティング、住民によるワークショップ、アンケートなどで住民の意見を聴きたい。

町長 住民は庁舎建設より、にぎわいを創出する商業施設の方に圧倒的に興味を抱いているのが私の感想で、このこともしっかり説明して意見を聴きたい。

賛否が分かれる

討論

反対

業務委託は反対

羽根祥起議員

庁舎のPPP、PFI、SPCは、期間中に支払う総額は極端に言えば金利の高い割賦払いと同じではないかと思う。数十億円の庁舎建設、問題が起こつてから騒ぐ議会では遅いと思う。

※ PPP、PFIとは
官民連携の事業。

※ SPCとは
この事業によってつくれる会社。

コンサルタントによる庁舎整備支援業務スケジュール

庁舎整備支援業務の主な内容	令和6年												令和7年												令和8年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
①対象地の条件等の整理			←→																								
②施設配置及び諸室機能の検討					←→																						
③概算事業費の算出						←→																					
④市場調査(サウンディング調査)の実施										←→																	
⑤公募書類等作成(要求水準書等の作成)											←→																
⑥公募～選定～基本協定終結～事業契約締結																											
3428万7000円												1982万2000円(令和6年度)												1446万5000円(令和7年度)			

クビアカツヤカミキリの被害激増

内容

令和5年度分のクビアカツヤカミキリの被害は112件。想定外の被害に対する農家への補助金は、補正予算も含め約2022万円になった。令和6年度の被害については、新たに予算を組む必要がある。補助は現在、防除対策として伐採・伐根に1本当たり6万円（県3万円、町3万円）。

問 桜の木対策は。

産業観光課長 住民からの報告に頼るしかなく、山桜などの被害は把握できていない。

問 耕作放棄地対策、被害に対する所得保障、補

町長 被害が広がる可能性がある。全て補助する確約はできない。

助金の維持を。

参考（建設・産業担当）

耕作放棄地への立ち入り検査や伐採は現行制度ではできない。所得保障を国に働きかけたい。



被害に遭い、伐採した桜（かつらぎ斎場）

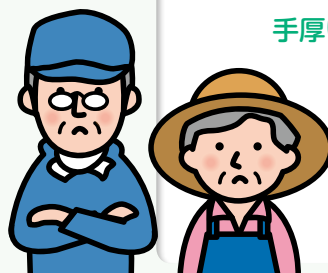
被害を受けた人の声

手厚い支援を

被害に遭われた農家それぞれの思いや現状を把握し、手厚い支援を。

妙寺

無記名（本人の希望）



外国から入ってきたクビアカツヤカミキリ

4万円の定額減税による給付って？

内容

定額減税は、令和6年の所得税から3万円、住民税から1万円減額される。税金が給料から源泉徴収されている人で、納付額より減税額が大きい人は、差額分が給付される。町は住民税の事務を担う。給付対象は28000人の見込み。給付は8月以降実施。予算は約1億2110万円。事業所得者の場合は、確定申告を含め減税実施の仕方が変わる。

問 事務が極めて複雑。定額給付がいいのでは。

町長 国が定額減税すべきと判断したのは理解しているが、定額給付の方が実施しやすい。



イメージ

全ての世帯に等しく

定率減税ではなく定額減税。所得の差に左右されなくて有難いです。

妙寺

まつもと
松本 はるか
さん



仕組みが分かりづらい

ほとんどの人が恩恵を受ける制度。分かりやすい説明を望みます。

新城

とだ
戸田 伶奈
さん



6月

会議

議案審議

6月会議では、国民健康保険条例の税額の決定や町営住宅の入居改善など、条例の一部改正、定額減税実施や、物価高騰に関わる給付金を含む一般会計補正予算等を全員賛成で可決した。健康保険証を廃止し、マイナ保険証への移行を行う国民健康保険事業特別会計補正予算は、賛成多数で可決した。

6月会議
(5/30～6/18)

人事	1件
補正予算	8件
条例	4件
事件議決	3件
諸報告	4件
請願	1件
一般質問	8人

税率確定、保険税は減額 〔国民健康保険税条例の一部改正〕

イメージ

内容

国民健康保険税は、基礎分と支援分、介護分に分かれている。この3分野にあった資産割が廃止された。同時に基礎分は、所得割の税率が下がり、平等割と均等割も減額となった。この結果、ほとんどの被保険者の保険税は減額となった。

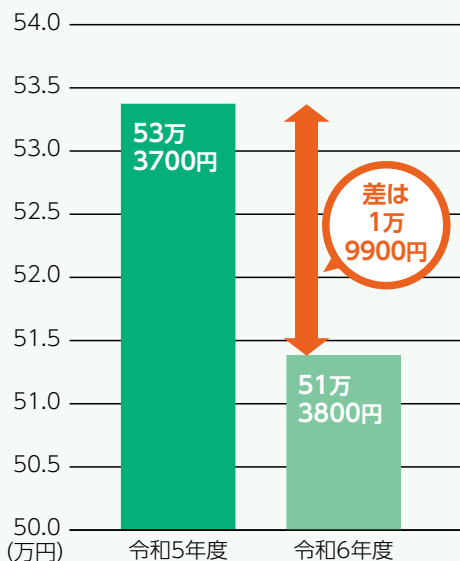
問 資産割をなくした理由は。

答 税務課長 県の意向。国民健康保険の広域化と社会保険制度に資産割がないため、令和3年度から資産割を減少して、令和6年度で0となった。

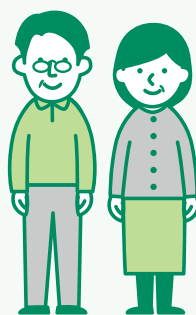
問 令和6年度で被保険者数は4186人、2591世帯。資産割が影響する世帯数は。

答 税務課長 令和5年度で1393世帯。

国民健康保険税額試算表



モデルケース:4人世帯(夫婦40歳～64歳までと40歳未満の子ども2人)で給与収入400万円(所得276万円)、固定資産税10万円の場合



負担を軽減して

保険税を出し合い支え合う制度。少しでも負担を軽減して欲しい。

上天野

たかまつ 高松 洋子さん





町営松山団地

子育て世帯等が 入居しやすく 「かつらぎ町営住宅の設置及び 管理に関する条例の一部改正」

管理に関する条例の一部改正

モデルケース

内容			金額
収入	年間収入(控除前)	夫	400万円
		妻	250万円
	収入計		650万円
控除	給与所得控除	夫	-124万円
		妻	-83万円
	住宅の所得控除	2人	-20万円
	住宅の同居親族控除	3人	-114万円
	控除合計		-341万円
差引額(1年間の所得額)			309万円
1カ月の所得額 309万円÷12カ月			25万7500円

内容

町営住宅の優先入居対象世帯の規定が整理されるとともに、子育て世帯、若者夫婦世帯、DV被害者世帯、犯罪被害者世帯などに広げられた。また、18歳未満の子どもがいる世帯または妊婦がいる世帯が※裁量階層となり、入居収入基準が月額25万9000円(通常は15万8000円)まで引き上げられ、入居しやすくなる。

※裁量階層とは

条例で特別に所得要件を緩和した階層のこと。今回、子育て世帯などが裁量階層となった。これによって、年収が650万円の夫婦共働き、子ども2人の世帯も入居が可能となる(計算式は表参照)。



議会だよりキャラクター「かきかあちゃん」

問 優先入居者が応募する
とどうなるのか。

管財情報課長 優先入居者が複数いる場合は抽選となる。優先入居に該当するかどうかは、応募時に対象者に伝える。

問 過去にDV被害世帯と、
犯罪被害世帯が入居する
のが難しかったケースは
あったのか。

管財情報課長 DV被害世帯は町外へ転出するケースが多い。犯罪被害世帯の入居実績はない。

問 住むところに悩んでい
る人たちに対応できる
体制づくりを。

町長 社会の課題は複雑化、多様化している。そのため早期発見、早期対応が必要。例えば、税金や水道料金の滞納世帯の場合、包括的な取り組みになるよう努力している。DV被害世帯、犯罪被害世帯にも対応したい。

物価高騰 支援給付金 追加

内容

令和5年からスタートした物価高騰に対応した支援給付金の延長。給付の対象は、令和6年度に新たに住民税が非課税になった世帯および、新たに住民税均等割のみ課税となった世帯で1世帯当たり10万円。さらに18歳以下の子どもがいる世帯は、1人当たり5万円が追加給付される。離婚した世帯で、扶養要件にかかわらず、所得要件が給付対象者と同じ状態になった人も給付が行われる。給付は519世帯を見込み、予算は約6369万円。



物価が上がり、何もかも高くなった

物価高騰緊急支援給付金の内容一覧

基準日	支給金額	世帯数
R5.1.1	1世帯3万円	2578
R5.12.1	1世帯7万円	2146
	1世帯10万円	435
	※児童1人に5万円	実施中
R6.6.3	1世帯10万円	(見込)519
	※児童1人に5万円	(見込)83

※こども加算対象は、18歳以下の児童がいる世帯

内容

支援アドバイザーが2つのこども園を月に2回程度訪問し、約4時間滞在。保育士や保育事業者の相談に応じ、子どもの発達支援と保育環境の整備に努め、保育士のスキルアップにつながるよう支援を行う。予算は40万円。

アドバイザーがこども園を訪問支援



園児の目線で朝の会（三谷こども園）

問

この事業の経緯は。

教育総務課長

以前から検討していた。配慮や支援が必要な園児が一定数いる。そのため、保育士のスキルを今まで以上に高める必要があり計画した。

保育にスパイスが

日頃の保育にスパイスが加わり、話し合いながら頑張っていきたい。

三谷こども園
かわさと まり
河里 麻里
主任保育士



問

巡回という形を選択した理由は。

教育総務課長

園の職員や保育士が、多忙のため外部の研修に参加することが難しい。アドバイザーが訪問し、業務や保育に対して助言を行えば、即座に生かすことが可能と考えた。

問

アドバイザーとはどのような経験や見識のある人なのか。

教育総務課長

特別支援学校長の経歴があり、現在も和歌山県発達障害者支援センターの相談支援員など、特別支援教育等に見識の深い人。



有機栽培の梅畑（丁ノ町）

広がれ有機農業

内容

令和6年度から10年度に実施する計画に基づいて有機農業の推進を図る。将来的に需要が見込める有機農業に取り組む農家を増やし、販路の拡大を目指す。予算は約590万円。

問

有機農業は契約販売などで価格が安定している。有機農業は契

町長 もう少し踏み込んだ取り組みが進んでからと

若い人も挑戦

有機農産物は価格が安定しているので若い人も挑戦しています。

かつらぎ町有機栽培
実践グループ
すぎもと みのる 代表



内容

65歳以上の人のワクチン接種料約1万5000円のうち、自己負担は3000円。60歳から65歳までの人でも、日常生活活動が制限される程度の障害を有する人は、該当するケースもある。65歳以上の人口の50%を見込んでいる。予算額は約3981万円。

補助があればありがたい

感染も続いているのでワクチン接種の補助があればありがたいです。

花園梁瀬
なか せつこ 節子さん



新型コロナウイルス
ワクチン
65歳以上自己負担3000円



イメージ

紙の健康保険証 廃止 マイナ保険証に移行

〔国民健康保険事業特別会計補正予算〕

内容

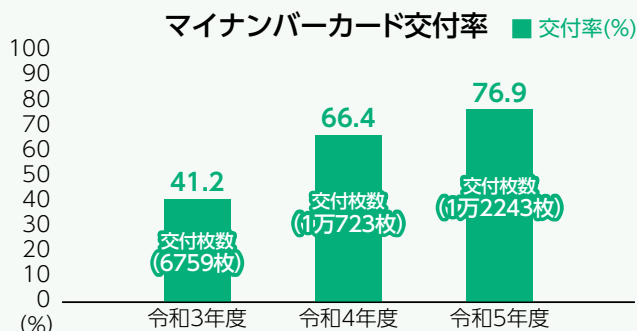
法改正によって12月2日以降、紙の健康保険証は廃止され、マイナンバーカードに紐付けられた保険証（マイナ保険証）を基本とする仕組みに移行する。マイナ保険証を持っていない人には、順次、健康保険証として使用できる「資格確認書」が送付される。

問 マイナ保険証を持っている人も「資格確認書」を申請できるか。

健康推進課長 マイナ保険証を持っている人も申請すれば「資格確認書」を手に入れられる。



イメージ



安全保障を完璧に

保険証との統合は便利さゆえ不安も覚えます。安全保障を完璧に。

町医師会
きたばやし よしのり
北林 佳憲 会長



賛否が分かれる 討論

反対 健康保険証を 廃止しないで

東芝弘明議員
国民は健康保険証の廃止を求めている。健康保険証を廃止する意味はない。不合理なことに對し、言葉を返さないと世の中は変わらない。政府が間違いを犯すときに異を唱えるのは地方自治体の責務。

林道井出の谷線 災害復旧へ 「工事請負契約の締結」

内容

昨年6月2日の豪雨で、土砂が崩れ通行止めになっている林道（花園中南）がようやく災害復旧される。険しい現場なので無人重機で土砂を取り除く予定。契約金額は6780万4000円。



崩落現場（林道井出の谷線）



直径約50cmのくぼみができた京奈和自動車道への進入路

京奈和道の進入路にくぼみ車のタイヤが破損 〔損害賠償の和解及び損害賠償の額を定める〕

内容

京奈和自動車道の西PA下り線に進入するカーブの道にくぼみができ、車の前輪の右側が接触、タイヤが破損した。



問 3月25日の事故発生後の対処は。

建設課長 場所は京奈和自動車道本線に合流する手前の道路。アスファルト舗装の一部が経年劣化により、くぼみができた。3月28日夕方に建設課に連絡が入った。職員がすぐに現場に行き、危険防止のため仮復旧した。

問 事故原因となった箇所は現在どうなっているのか。

建設課長 6月11日～12日、京奈和自動車道本線夜間工事の通行止めにあわせ、復旧工事を完了した。

問 事故防止に向けた取り組みは。

建設課長 危険箇所の早期把握のために道路パトロールを強化し再発防止に努める。また、関係機関と協議しながら、分かりやすい表示や白線の設置など通行車両の安全対策を進める。

4月・5月・6月会議採決状況(賛否が分かれた議案は2件)

	会計名・件名	議員名 結果	溝北	松岡	東芝	大原	浦中	藤本	中谷	羽根	滝ノ上	山下	表真	大山
			好一	宏行	弘明	清明	隆男	憲一	雅美	祥起	万記	慎二	弘	希世
4月会議	一般会計補正予算(第1号)	9対2で可決	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○
5月会議	消防団員等公務災害補償条例の一部改正など2件、過疎地域持続的発展計画の変更、一般会計補正予算(第2号)	11対0で可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月会議	税条例の一部改正など4件、工事請負契約の締結など3件、一般会計補正予算(第3号)など7件	11対0で可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	10対1で可決	—	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 溝北好一議員は、議長のため採決には加わらない。 ○は賛成 ×は反対

一般質問はどうなった？

追跡①

人工内耳装置への 助成を

【令和4年6月会議】

Q 経済的負担が大きいので助成対象に。

A 制度の充実に向けて取り組む。

その後

令和5年4月1日に要綱を改正し、人工内耳用音声信号処理装置、片耳20万円の助成が追加された。また、人工内耳用電池や充電器も助成対象となった。

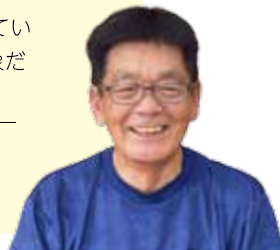


人工内耳用音声信号処理装置(イメージ)

聞こえる生活は楽しい

電池補助、助かっていきます。動産保険も対象だともっとうれしい。

高田
きたざわ せい き
北澤 誓希さん



追跡②

高齢者サロン事業の 改善を求める

【令和4年12月会議】

Q 「千客万来」という考え方に発展すべきでは。

A 不特定多数の人を受け入れる考え方は重要。

その後

令和5年4月1日に要綱を改正し、65歳以上を含む5人以上を対象とし、介護予防1回につき500円を加算した。サロン参加年齢の幅



新城区民のつどいの様子

心待ちにしている

サロンを楽しみに待っている人がいるので頑張ってください。

萩原
たなか けい こ
田中 圭子さん (写真左)
窪
いとう かず こ
伊藤 和子さん (写真右)



が広くなり、事業名も「いきいきサロン事業」に変更した。活動内容や参加者の年齢層も広がり、事業に良い効果が出てきている。



あの追跡

追跡3

子ども議会に高校生を
【令和4年12月会議】

Q 子ども議会を青年議会へと発展させては。
A 先進地事例を参考にしながら子ども議会を発展させる。

その後

令和5年度の子ども議会から、町内の笠田高等学校と紀北農芸高等学校の4人の高校生

が議員として参加。令和6年度から子ども議会を「未来創造会議」に名称を変更する。



昨年の子ども議会で質問する高校生議員

未来創造会議について

各世代の未来ある若者たちが議会で討論できることに期待しています。

妙寺

きただ まさや 北田 雅也さん



追跡4

被爆2世のクスノキと
アオギリの移植
【令和5年9月会議】

Q 平和教育の教材として活用しては。また、移植は可能なのか。
A 新たな平和教材として活用したい。かつらぎ公園には平和祈念像もあるので、早急に検討したい。

その後

令和6年度当初予算で業務委託料53万4000円が計上され、令和6年度中に木の養生を行い、令和7年度にかつらぎ公園に移植する計画。



平和教育教材として期待

平和を考えるきっかけに

再び悲慘な戦争が起きぬよう平和教育の教材に活用してほしいです。

佐野

たかぎ いちろう 高木 一郎さん





議会を 傍聴して

新規職員 議会傍聴研修

新規採用の職員16人が6月18日の本会議を傍聴した感想を掲載する。

議員からの質疑に対する提案者の答弁を聞いて、綿密な返答準備をしていると感心した。町の運営に携わるというのは、大いなる責任が伴うと感じた。



どい
土居
りうと
龍人

議会という厳粛な雰囲気の中、各議員の質疑に対して、町長をはじめ課長が分かりやすく丁寧な答弁をされており、町長や課長への信頼感が高まりました。



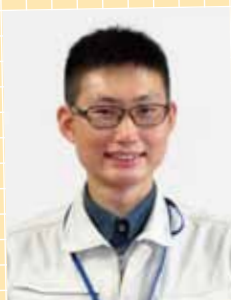
おかもと
岡本
よしなり
佳也

議会傍聴を通して、より良い町づくりを進めていくための政策決定までのプロセスや、議会の役割について理解を深めることができました。



うめだ
梅田
さき
紗綺

今回、議会傍聴に参加したことで、町行政における各種政策が町民に対し、どのように資するものであるかをどう審議されているか、学ぶことができました。



さかなか
阪中
ひろゆき
弘幸

私たち職員が行っている業務が、町長等の質問に影響することを目の当たりにして、改めて日々の業務の取り組みの大切さを認識することができました。



やまなか
山中
まい
麻衣

改めて議案を議論する際には多くの知識が必要だと感じました。また、町の今後の指針について議員、職員が一丸となって話し合う姿に感銘を受けました。



きむら
木村
しろう
将

この頃、地方議会がよく中継されているのを見かけます。興味があつてよくネットで見ているのですが、生で見るとは初めてでとても良い経験になりました。



のざき
野崎
たけひろ
健裕

岩崎 遼太郎
いわさき りょうたろう



町長をはじめ町職員、議員の方々が町のために真剣に議論する姿に圧倒されました。これからも議会に関心をもって業務に取り組んでいきたいと思っています。

宇井 源一郎
うい げんいちろう



今回、議会傍聴という初めての経験をさせていただきました。内容はとても難しかったですが、かつらぎ町のために思っているのが伝わってきました。

森岡 稜太
もりおか りょうた



条例・予算がどのような議論や審議を経て決定されているのかを議会の緊張感とともに知ることができました。より良い町政運営のためにも知識を深めていきたいです。

森下 紗染
もりした さら



人生初の議会傍聴でしたが、液晶越しでは伝わりにくい空気感を味わいました。間近で見ること、より議会に対して関心を持つことができました。

中窪 理衣
なかくぼ りい



議会では町民のための町行政に向けて多様な視点で議論している様子を傍聴できました。私も一職員として幅広い視野で業務に取り組みたいと考えました。

澤本 真菜美
さわもと まなみ



今まで議会傍聴は配信でしか見たことが無かったため、入庁して初めてこのような会議に参加できることはあまりないのだ、素晴らしい機会だと思いました。

高見 侑門
たかみ ゆうま



質問する議員の姿、また、それに答弁する課長たちの姿に感銘を受けました。知識が浅く理解できなかった部分もありましたので、より一層勉強しようと思いました。

岩井 美里
いわい みり



町職員と議員がそれぞれの立場からの意見で議論している姿に圧倒されました。今回の議会傍聴で町行政を知りたい機会になったと思います。

辻 茉裕
つじ まひろ



職員と議員が質疑応答を繰り返し緊迫した空気でしたが、その場で出た質問に即座に答弁していました。課題も知り良い経験になりました。

議会傍聴は
貴重な体験

上西 功二 総務課長
うえにし こうじ



この研修で行政の仕組みがよく分かると思います。

町民のおもいを届ける60分

一般質問は、町政に関する提案や質問を行うもので、持ち時間は1人60分。記事は、質問者が作成したものである。

熱中症特別警戒 発令時の対策を
山下 慎二…………… 17



地域公共交通計画は
表具 弘…………… 18



デジタル住民票の導入を
滝ノ上万記…………… 19



地震の想定を変えるべき
東芝 弘明…………… 20



全町民による実践的な防災訓練を
松岡 宏行…………… 21



健康づくりの推進を
中谷 雅美…………… 22



発達凸凹や困り感への考えは
大山 希世…………… 23



災害用協力井戸の設置を
羽根 祥起…………… 24



各ページ議員名の右の二次元コードを読み取ると、ユーチューブで質問映像を見ることができます。



熱中症特別警戒 発令時の対策を

【町長】 検証しCS設置検討を進めたい



山下 慎二 議員



問 昨年町内で救急搬送された件数と、熱中症に関する相談があったか。

健康推進課長 町内で令和5年に熱中症で救急搬送された人数は16人。熱中症に関する相談については、いきいきサロンで熱中症予防の話を聞きたいと要望があった。

問 職員用の熱中症対策用品が配備されているのか。高齢者や障害者への効果的な熱中症予防を進めるために、介護者、事業者、地域の人々と連携し、どのような取り組みを進めているのか。

総務課長 職員用として常備していない。水分や塩分補給は、各個人で用意している。厚生労働省作成のマニュアルを活用して、職員に周知したい。

健康推進課長 保健師、管理栄養士による健康教室を開催している。事業者等への具体的なアプローチは実施しておらず、今後の予防対策について検討したい。

問 庁舎内、庁舎周辺施設、体育施設、公民館、児童館などに机や椅子を設置してCS（クーリングシェルター）設置を求める。
参事（総務・厚生担当） CSの設置を含めた熱中症対策について協議を行っている。場所、スペース、開放日、時間受入可能人数、人員の配置を検討する必要があるが、夏を迎えるに当たり、早急に協議を進めていきたい。

問 世界の観光地のように、CS設置の輪を広げていき、かつらぎ町の魅力として、PR活動を進めるべきではないか。

町長 公共施設、民間施設、民間団体が、CS設置の輪を広げていくということは、大変重要である。地球温暖化が進み、変わる気象状況の中で、早急な対応が必要である。課題をしっかりと検証しながらCSの設置について検討を進めたい。



ペットの

同行避難訓練を

【危機管理課長】

適正な飼養管理を含め検討したい

問 同行避難を知らない飼い主は、避難を躊躇する可能性も出てくる。避難所でのペットに対するガイドラインの作成を求める。
環境課長 過去の災害では、ペットを避難させるために自宅に戻り、被害に遭われた事例もある。ペットと同行避難できる体制づくりは大切である。ガイドラインの作成については、関係課と調整の上、検討したい。

問 自主防災組織と連携して、通常の避難訓練とともにペット同行避難訓練の実施を求める。
危機管理課長 ペット

同行避難訓練については、飼い主が学ぶ機会として重要である。他市町でも行われているので実施内容を確認し、ペットを適正に飼養管理することを含め、協議・検討を進めたい。



地域公共交通計画は

〔町長〕責任を持って進めていく



表具 弘 議員

問 1年前の6月一般質問から大きく世の中は変わった。一般ドライバーが有償で顧客を送迎するライドシェアが、2024年4月に条件付きで利用できるようになった。過疎地向けには、別制度の要件を緩和して類似サービスを広げ、高齢者らが買い物の移動に困る、交通弱者になることを防ぐ。またライドシェアとは別に、公共交通機関の乏しい地域などで例外的に求める自家用有償旅客運送制度を使いやすくすることも決定。制度をめぐり、運行区域や料金について事前の地元の

問 現在の交通分野以外の連携、また今

問 追加的に必要となる行財政負担は。
企画公室長 移動にタクシールを利用する住民が増えてくることが想定されるため、そのタクシー利用に対しての費用に関する支援等、検討する必要がある。

交通事業者などと協議する義務を緩和、反対が残る結論がまとまらない場合、自治体首長が判断できる仕組みが設けられた。町の地域公共交通計画は。
企画公室長 現在かつらぎ町では、この地域公共交通計画に該当するものを作成していない。令和6年度中に基本方針の策定等、計画策定に向けた法定協議会の立ち上げ等の準備を行い、そして令和7年度には、地域公共交通計画を策定したいと考えている。

後必要となる連携は。
企画公室長 本年4月から社会福祉協議会と連携し、花園地域における自家用車による有償運送事業を開始している。令和5年度には、町内のタクシー事業者との間で、災害時などにおける移送支援の協定を締結し、避難をするのに支援が必要な人などの避難所などへの移送支援が受けられることとなっている。地域にある多様な移送資源との連携、例えば一般住民との連携による、個人が所有する自家用車を活用した自家用有償旅客運送や、NPO法人などと連携した福祉有償運送などについても、検討する必要がある。

問 かつらぎ町の地域公共交通のあるべき姿は。
町長 2期目の公約に、地域公共交通の抜本的な見直しと充実を掲げており、今かなりそれについて精力的に取り組んでいる。我々かつらぎ町が使っている地域公共交通については、特別交付税の対象であ

り、かなりの負担を国が賄っている。その対象とならないような交通政策を取ってしまうと、全て税金で賄うという形になってしまう。できるだけ皆さんに満ちただけのようなものを、しっかりと取り組みたい。



スーパーマーケットの風景

デジタル住民票の導入を

【企画公室長】 研究が必要である



滝ノ上万記 議員



問 かつらぎ町の魅力を発信する事業は数多く実施されている。

その一つに「ふるさと住民票事業」という事業がある。この事業は、町内に住んでいる人はもちろん、住んでいない人でも街を活性化するための事業に参加したり協力してもらったりすることを目的とした事業である。この事業の見通しは。

企画公室長 かつらぎ町では令和2年度にふるさと住民票制度を導入し、かつらぎ町にゆかりのある人や愛着がある人、応援したい人へまちづくりへの参加の機会やサービスを提

供することによりつながりを深め、地域の活性化を目的に創設した。令和5年度末での登録者数は717人。活動状況については、令和3年度は応募型の特産品プレゼントキャンペーンを実施し、281人の応募があった。令和4年度には、道の駅周遊事業にブースを出展し、PRイベントを実施した。イベントには213人の登録された人の来町や、新たに73人の新規登録があった。また、応募型の特産品プレゼントキャンペーンも実施を行い180人の応募があった。

問 この「ふるさと住民票」と似た事業に「デジタル住民票事業」というものがあり、数年前から全国的な広がりを見せている。デジタル住民票とは何か。その有効性についてどのように考えているか。

企画公室長 デジタ

ル住民票とは「NFT」と呼ばれる認証技術を活用し発行する新しい形式の住民票である。「NFT」とは、簡単に言えば識別情報や資産価値について同等なものと交換できないデジタルデータのことである。こ

のデジタル技術を活用した活用可能性は、今後さらに多くなると思われる。例えばメタバースにおける町の情報や魅力の発信、それからオンラインコミュニケーションなどを活用した意見交換の実施など、かつらぎ町に関心を持つてもらう、いわゆる関係人口となつてもらう手段として大変有効であるものと考えている。ただ、導入については、デジタル技術上の安全性、またシステム導入にかかるコ

ストなどについて、十分に研究する必要がある。一般的にデジタル住民票も、関係人口増加を目的とした取り組みであり、ふるさと住民票と類似する制度となっている。そのため、現在のふるさと住民票

制度との整合性を図りながら、デジタル住民票の要素をどのように組み込むことができるかについて、研究が必要である。



かつらぎ町で実施されている『ふるさと住民票事業』

地震の想定を変えるべき

【町長】もう少し精査したい



東芝 弘明 議員



問 地域防災計画の30ページに中央構造線断層帯による地震は、本計画の期間から外すと書かれている。本町の防災対策は、南海トラフ地震を想定したもの。地震の想定を変えるべきではないか。

町長 全ての災害に対して対応できるものをつくるのが基本。もう少し精査したい。

問 一時避難所として開設する避難所はいくつあるか。

危機管理課長 緊急指定避難所4カ所とグラウンド2カ所を除いた59カ所の一時避難所は、基本的には自主防災組

織などによって地域で開設してもらうことを想定している。

問 4カ所の緊急指定避難所に収容できるのは約1250人。中央構造線の地震が起こったら、避難する住民は7500人を超え、1カ月後も5500人が生活する。緊急指定避難所と一時避難所を何カ所開くかを検討しないと地震に対応できない。



撤去されないままの家屋(2024年5月 珠州市)

町長 数を増やし確保するというのは机上の空論。災害の状況に依り判断すると言えない。

問 昭和56年以降の建物であっても倒壊の可能性はある。耐震診断と耐震補強工事を行うことが課題ではないか。

町長 核になる施設は耐震診断も含めた対応を考えなければならぬ。

問 私の住む真和区は笠田高校が緊急指定避難所。災害時に道を確認するのを啓開という。笠田高校に避難する道をどう考えているのか。

建設課長 高校の北側にある町道かつらぎ山

手線は、復旧の優先順位が高い。ただし、電柱の倒壊などで復旧作業が難しい場合もある。残る東・西・北からの避難路の確保を含め、被災状況に合わせ、臨機応変な対応が必要。

企業誘致にお金を

出すべきでない

【町長】

基本的には事業者が負担する

問 庁舎の建設費用は、30億円を超え50億円を超えるかもしれない。返済の負担に本町は耐えられるのか。判断はどこで誰が行うのか。

町長 基本的に方針は経営会議で決定する。上限の数字が出てきたら、それ以上の庁舎は建てられない。

問 笠田中の元ほ場用地の企業誘致。交差点改良、進入路などは誰が負担し実施すべきと考えているのか。

町長 大規模小売店舗立地法では進出事業者が基本的に賄う。基本的には事業者が負担する。

全町民による 実践的な防災訓練を

〔町長〕 2、3年の間を目安に



松岡 宏行 議員

問 災害への事前の備えで、普段できないことは本番でもできないといわれる。前回の質問で、災害時に企業の支援をお願いするため、地域防災計画概要版の配布、防災ラジオの無償配布を提案したが、その後は。

危機管理課長 令和6年4月から訪問して配布しており、6月末までに305件に配布予定。災害時に従業員への情報伝達に役立つと好評。

問 前回、全町的な防災訓練を提案すると町長は、全町的な防災訓練は重要だが、まず職員のスキルアップ

問 町長が本部長の災害対策本部は16部に構成されているが、訓練は業務中、時間外に分かれて取り組めるのでは。

答 町長が本部長の災害対策本部は16部に構成されているが、訓練は業務中、時間外に分かれて取り組めるのでは。

参事（総務・厚生担当） 一部の部が取り組んでいるが、目的、訓練形態など今後検討したい。

問 要支援者個別避難計画書の必要性と取り組み状況は。

住民福祉課長 災害で多くの高齢者や障害者が犠牲となっているため、災害時に自ら避難することが難しい避難行動要支援者の状況の作成が必要。災害時

と答弁。その後の取り組みは。

危機管理課長 初動対応や災害対応の向上を目的に令和4年度と5年度に職員訓練を実施。課題は情報連携手段やサポート受け入れ体制など。

に誰が誰を支援する特定の個人を指定する方法から自主防災組織等も選択肢とした。対象者は585人で295人完了。

問 なぜ、半分なのか。

住民福祉課長 個別避難計画に対する理解不足や責任を持つことが難しいなどが理由。

問 全町的な防災訓練で要支援者を対象に避難訓練すれば、計画書の作成がさらに進むのでは。

副町長 一定の効果が得られるが、自主防災組織だけでなく社会福祉協議会やケアマネなどを交えた包括的な連携での訓練を働きかけたい。

問 防災の取り組みは、企業への地域防災計画概要版の配布・防災ラジオの無償貸与、職員の防災訓練、要支援者の個別避難計画書

の作成など大きく前進した。全町的な防災訓練への条件が整備しつつあるので取り組んでほしい。

町長 必要性は認識しているが、訓練に向けての課題は地域の自主防災組織の組織力の向上が重要で、温度差があるので組織力を高めたい。

問 今後の防災対策は。

町長 ある一定の水準にきたときは一斉にやりたい。2、3年の間を目安と思う。災害には迅速な初動体制と的確な応急対策が必要。全町的な訓練の実施にはさまざまな準備が必要。特に自主防災組織の充実が不可欠で、防災意識の高揚が図られ、実践的な防災訓練が町内で広がるよう支援に努めたい。



町内の防災訓練

健康づくりの推進を

【町長】各世代に合った健康づくりが大事



中谷 雅美 議員



問 受診率が低い原因は。
健康推進課長 受診率低迷は隔年受診者が多く、3年連続受診率が単年の約半数程度なのか、例年、未受診者に受診勧奨を行っているが健診への意識低迷が最大の要因である。

問 健康寿命の延伸には健診の受診が大切。特定健診の対象人数、受診率は。
健康推進課長 対象人数は令和4年度で3904人、令和5年度3678人。受診率は令和4年度法定報告値33・7%、令和5年度暫定値34・9%。

問 健診の案内についてデザインや表現を工夫し、受診率の向上につなげては。
健康推進課長 各種検診のお知らせとして、

問 受診率を上げるために取り組んだ内容は。各種がん検診と特定健診受診率の令和9年度の目標値はそれぞれ40%と49%だが、今後どのようにして受診率を上げていくのか。
健康推進課長 特定健診および、がん検診ともに令和4年度から自己負担の無料化を行っている。特定健診では、例年10月末時点の未受診者全員に対し受診勧奨通知を送付し、過去受診歴のある者に対し電話勧奨をしている。そのほか35歳〜39歳未満の国保被保険者に対し、将来の特定健診受診につながるよう、ヤング健診、ヤングミニドック健診の受診勧奨も行っている。

問 健康づくりの推進について、町長の考えは。
町長 健康づくりの推進は、各世代に合った健康づくりを住民と共に取り組む必要がある。保健福祉センターや公民館を健康づくり

検診内容から受診方法、実施機関までが分かるようにまとめた冊子を、対象者全員、世帯別に発送している。
特定健診については、対象者の過去の受診歴や問診票回答、通院歴などを分析し、自発的に受診するよう、対象者個人個人に合った受診勧奨通知を行い受診率の底上げを図るべく、令和7年度以降、事業化できるよう取り組みたい。

の拠点として、検診事業、そして健康相談などの健康づくりに関する取り組みを、関係各課の連携により実施したい。スポーツに親しむことで、運動を積極的に、また継続的に、自然に楽しく健康

づくりに取り組めるように、スポーツと健康についても一体的に進めていきたい。



世代に合った健康づくり(イメージ)

でこぼこ 発達凸凹や

困り感への考えは

【教育長】愛の目の視点が求められている



大山 希世 議員



問 発達障害は、外見からは分かりにくく、その症状の程度や困りごととは十人十色。その特性をわがまま、困った子、などと捉えられることが多い。コミュニケーションの苦手さ故に誤解を受けやすい。子どもそれぞれの特性を知り、受け止め、保護者自身も学びながら子育てすることは重要。

療育視点の取り組みを小学校までにどれだけ取り組んだかによって入学後の学校生活の「質」が大きく変わってくる。そのための取り組みについて尋ねる。就学前の対象になる子

どもに応じたWISC（ウィスク）検査を実施してはどうか。

教育総務課長 保護者から相談を受けた保健師、こども園、小中学校からの依頼により、町職員である公認心理師が必要な検査を随時実施している。

問 令和5年度にWISC検査を実施した件数は。

教育総務課長 小学校で85件、中学校で23件。

問 この数が十分なのか、まだ必要がある子どもがいるのかは、私には分からない。この検査の結果は良い・悪い、できる・できないの観点で評価するものではない。発達凸凹と言われる子どもの特性や困りごとに寄り添い、適切にサポートするために、引き続き検査の実施を願いたい。特別支援教育支援員（以下、支援員とい

う）の充実配置を図るため、募集するに当たり、資格や条件は。どこに公表しているのか。

教育総務課長 地方公務員法第16条に規定する条項に該当しない者。応募要件ではないが、子どもたちに寄り添いながら、共に学びを進める職務のため、特性や困りごとを理解し、丁寧な対応の資質が求められる。また、求人は町ホームページ、町広報、ハローワークなどを通じて募集している。

問 例えば、元教員や療育現場で経験のある人、特性のある子どもの子育て経験のある人も応募できることが分かった。現在支援員の配置状況は十分か。

教育総務課長 小学校は7人、中学校は3



子どもたちに行き届いた教育を（イメージ）

人。今年度の支援員配置目標は小学校で10人、中学校では3人。小学校の必要人数を充足させるため、再度募集準備を進めている。

問 支援員に対して教育委員会が求める子どもへの関わり方は。

教育長 特別支援教育では、関わる指導者（担任、支援員）が障害のある子ども一人一人の特性を正しく理解し、「どこまで見守り（手を出さず）、どこま

で支援するのか（手を出す）」という見極めを大切にして関わってほしいと願っている。そのためにも、虫の目、鳥の目、魚の目と「あなたが大切である」という愛の目の視点が大切であると思う。この特別支援教育の理念は、通常学級の子どもにも当てはまり、特別支援教育は、全ての教育の原点であるといわれる所以である。

災害用協力井戸の設置を

【町長】 災害時の水の確保は大変重要



羽根 祥起 議員



問 消防水源とは。

危機管理課長 消防水利基準によると、消火栓、私設消火栓、防火水槽、プール、河川、溝、濠、池、海、湖、井戸、下水道など。

問 地震等により、水道管の破損等が起これ消防水源がなくなつた時の対処は。

危機管理課長 消火栓、防火水槽、自然水利などの消防水利は、消防法で「消防に必要な水利施設は当該市町村がこれを設置し、維持及び管理する」と規定されている。市街地では、半径140メートル以内に

1つ以上の消火栓や防火水槽を設置するが、消火栓がない火災の発生時には、あらゆる水利から水源の確保に努めるとある。例えば、ため池や河川、水路など止水板を設け、そこにホース、ポンプ機器を接続・中継する。

問 現在、町内には消火栓や防火水槽はいくつあるのか。また、消防水利の把握方法や水量が不足した場合の対処は。

危機管理課長 現在、防火水槽220基、消火栓596基を設置している。これら消防水利の把握は、各分団に管轄地域の水利位置が記された地図を配備して、水利を知る助けとしている。火災の規模や場所によつては水量不足になる可能性もあるので、必要があるとき、消防団長は、水利を使用し、用水路の水門、樋門もしくは水道管の制水弁

の開閉を行うことができる。

問 災害時ににおける民間事業所との協力量制は。

危機管理課長 消防支援に関する協定として、紀の川用水土地改良区、かつらぎ西部畑かん組合と防火用水使用の協定締結を。また、県広域生コンクリート協同組合とスカイコンクリートのミキサー車による消防用水の搬送協力の協定を締結している。

問 水は何においても必要不可欠。補助金を活用して避難所に災害用協力井戸の設置を。

危機管理課長 町が行う防災井戸整備には「わかやま防災力パワ

ーアップ補助金」の活用が可能。

問 消防水利と生活用水の確保に向けた取り組みの考えは。

町長 消防水利を確保できる自然水利の場所の把握等は、団長を通



個人宅における災害時協力井戸

じて周知していきたい。災害時の生活用水の確保は大変重要なので、協力井戸の登録について議論を進めていく。

その他 バックウォーター現象についても質問した。

総務産業常任委員会

議会業務継続計画

(BCP)を作成

議会業務継続計画（BCP）を議員全員協議会に提出するため、再度内容を審議し、修正と校正作業を経て6月18日議員全員協議会に提案説明を行った。今後は、議員全員協議会で審議し、承認後策定となる。

計画書の重点部分は、議員の活動基準の統一である。風水害の場合は発生前から、地震の場合は災害発生時から、自治区、町内会、いずれも7日間自主防災組織の一員として地域活動

に従事する。さらに感染症に係る業務継続の体制および活動基準も計画案に含めた。

議会BCP策定後は、早急に防災訓練を実施し、議員の共有認識と危機意識の向上を図りたい。



完成間近の議会BCP

何回もの会議を重ねて、ようやく議会BCPができます。

委員長
藤本 憲一



庁舎建設調査検討特別委員会

コンサルタント業者決定

「役場庁舎建替及び賑わいの創出に係る官民連携事業に関するアドバイザリー業務」に4業者の応募があった。6月14日の審査会では株式会社オリエンタルコンサルタンツ和歌山事務所が選定された。1年9カ月で庁舎の概略施設計画と市場調査、財政負担軽減効果の検証などを町と業者が協議して取り組む。

6月18日の委員会では、町初めての官民連携業務のため、業者の実績、町と議会の役割など多くの質問があった。

次回委員会は、業者が出席してより具体的な質問を行う予定。

御坊市新庁舎を視察

4月23日、御坊市役所を視察した。1階は3.5mの浸水を想定して事務室は2階以上。建築費56億5000万円のうち財源は緊急防災事業債88%。



御坊市新庁舎

実績のある業者に決まり一安心ですが、これからが大変です。

委員長
松岡 宏行



町医師会との意見交換会

6月8日、町医師会との意見交換会を行った。8人の医師に参加してもらい健診受診率の低さの原因、高齢者の健康状態、子どもたちの発達状況など、さまざまな角度から意見があった。その中でも、小中学校における着衣での健診には難しい問題があるとの意見があり、「視診」はとても大切であることがわかった。



あいさつをする町医師会北林会長

生活状況調査の報告

4月17日「かつらぎ町子どもの生活状況調査」について報告を受けた。保護者の所得から見える子どもたちの生活状況は、子どもの貧困問題を浮き彫りにしている。調査結果は今後の施策に生かせるものである。

6月4日の審議では「訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書」について参考人制度を活用して調査することを確認した。

現場の声を聴くことの重要性をさらに感じた委員会活動でした。

委員長
大原 清明



懇談会での意見さまざま

3月30日に四郷地区、4月25日に妙寺地区、同月30日に笠田地区に出向き、青少年育成協議会と懇談した。

四郷地区ではこども園の送迎バスやスクールバス、妙寺地区では給食時の金芽米と米粉パン、笠田地区では横断歩道関連のこ

とが出された。
懇談会で出た意見・要望等を整理、確認し、青少年育成協議会への回答を協議した。



懇談会の様子(妙寺地区育成協議会)

今後も住民懇談会の開催に向け、委員会で議論を進めていきます。

委員長
中谷 雅美



令和6年度

議会モニターの声

monitor's voice

町民の声を議会運営に反映するため、議会モニター制度を実施している。提出された感想等レポートの一部を原文のまま抜粋し掲載する。

本会議

もう少し議員の方とモニターの人達の交流があればと思います。(50代男性)

思った以上に厳粛で、かつ活気がありました。ですが、傍聴人が(今回に関しては)モニターの2人だけだというのは、やはりさみしく感じました。町内の高校3年生を呼んで議会ツアーみたいなものを行えばどうか。

(40代男性)

議会だより編集特別委員会

“かけはし”というネーミングがよいですね。



カラー印刷の多様化、文字の大きさ、読み易さ、そして、なによりも行政サイドとの質疑を通じての問題点の明確化が挙げられます。

(60代男性)

厚生文教常任委員会

格式ばった感のある本会議より委員会の方が議題をより手近に感じられるような気がしますし、本会議と同様ライブ配信されることが望ましいと思います。(40代男性)

映像配信

庁舎建設について反対意見を発言しているが、それについてどうしたいのか?具体的なことの発言がないのが残念です。(50代女性)

令和6年度議会モニターの紹介(敬称略)

氏 名	推薦団体
脇田 浩司	公募
和田 康男	公募
山下 利香	公募
北口 忠史	町商工会
奥田 裕規	町青年団体連絡協議会
西 宏紀	町老人クラブ連合会
田村 哲男	町民生児童委員協議会
池ノ内早苗	町女性会議
石上 昌平	佐野こども園保護者会
岩井 大輔	三谷こども園保護者会
山本 敏一	町身体障害者会

表紙写真紹介

救急車をバックに3人の女性消防士を撮った1枚。この制服は救急隊員用のもの。

カラー化したので、初めて表紙と2～3ページを連動させた。





がんばる人紹介

NEXT GENERATION



これからの「かつらぎ町」を担うのは君だ！

次世代シリーズ「がんばる人」は、スポーツや文化活動などで頑張っている子どもたちを紹介します。
学校の中だけでなく、さまざまな分野で一生懸命に取り組む姿を応援します。

質問事項

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 今、頑張っていること | 3 将来の夢 |
| 2 始めたきっかけ | 4 かつらぎ町の好きなところ |

次世代
がんばる人
NEXT GENERATION



KINOSHITA
TATSUAKI

きのした たつあき
【梁瀬小学校 3年】 **木下 龍明さん**

- 1 「御田の舞」で田植子のおどりをすることです。
- 2 地域の人から声をかけてもらったからです。
- 3 困っている人を助ける警察官です。
- 4 ホタルが飛んで、自然豊かなところです。

おかうら そうすけ
【妙寺小学校 6年】 **岡浦 槍助さん**

- 1 サッカーと勉強の両立をがんばっています。
- 2 お父さんがサッカーをやっていて、自分もやってみたと思ったからです。
- 3 サッカー選手になることです。
- 4 みんな仲が良く、平和なところです。



OKAURA
SOUSUKE

ふかもと あきひと
【笠田中学校 3年】 **深本 瑛仁さん**

- 1 陸上の最後の大会に向けて頑張っています。
- 2 走ることが何よりも好きだったからです。
- 3 人の命を助けられる仕事に就きたいです。
- 4 自然が豊かで四季を感じられるところです。

次世代
がんばる人
NEXT GENERATION



FUKAMOTO
AKIHITO

